

令和2(2020)年度 中野区当初予算案の概要

人・想い・未来

～協働・協創で未来を拓く中野区政を進めるために

【目次】

- ▼ 予算編成にあたって(中野区長からのメッセージ)・・・2
- ▼ 予算案のあらまし・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- ▼ 予算案の主な5つの取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・4～36
 - 1 子育て先進区に向けた取り組み 4～14
 - 2 安心して地域で暮らし続けられるための取り組み 15～21
 - 3 区民とともに進めるまちづくりのための取り組み 22～30
 - 4 3つの取り組みを支え、推進する行財政運営 31～34
 - 5 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向けた準備 35～36



中野大好き
ナカノさん

令和2(2020)年度予算編成にあたって～中野区長からのメッセージ

本年、中野区は、10年後の将来像を描く新たな基本構想を策定します。そして、その将来像を実現するための基本計画の策定に取り組めます。将来に向けて区政の方向性を定める大変重要な年です。中野の最大の財産である「人」が活躍して輝ける環境づくりを進め、協働・協創により、みらいを拓く区政運営を進めていく決意です。私が就任以来、基本としている「対話」とそれに基づき検討してきた政策について、さらに検討を進めるとともに、成果として結実させるための予算編成となっています。



具体的には、「子育て先進区に向けた取り組み」、「安心して地域で暮らし続けられるための取り組み」、「区民とともに進めるまちづくりのための取り組み」とこれら3つの取り組みを支え、推進する「行財政運営」に重点を置いた予算となっています。喫緊の課題に対応するため、妊娠・出産・子育てトータルケア事業の推進、区立学校の体育館冷暖房化などの教育施設環境の改善、英語教育やICT教育環境の充実、(仮称)子どもの権利条例の制定に向けた検討、地域の防災・安全の推進などに幅広く取り組みます。さらに、区有施設や道路・公園のバリアフリー化などのユニバーサルデザインの推進や目前に迫った東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、さらに気運を醸成していくための予算も盛り込んでいます。

私は、これらの予算に基づいた取り組みを進め、区民のみなさんの中野のまちへの愛着や誇り(シビックプライド)を育てていきたいという強い思いであふれています。みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

中野区長 酒井直人 2

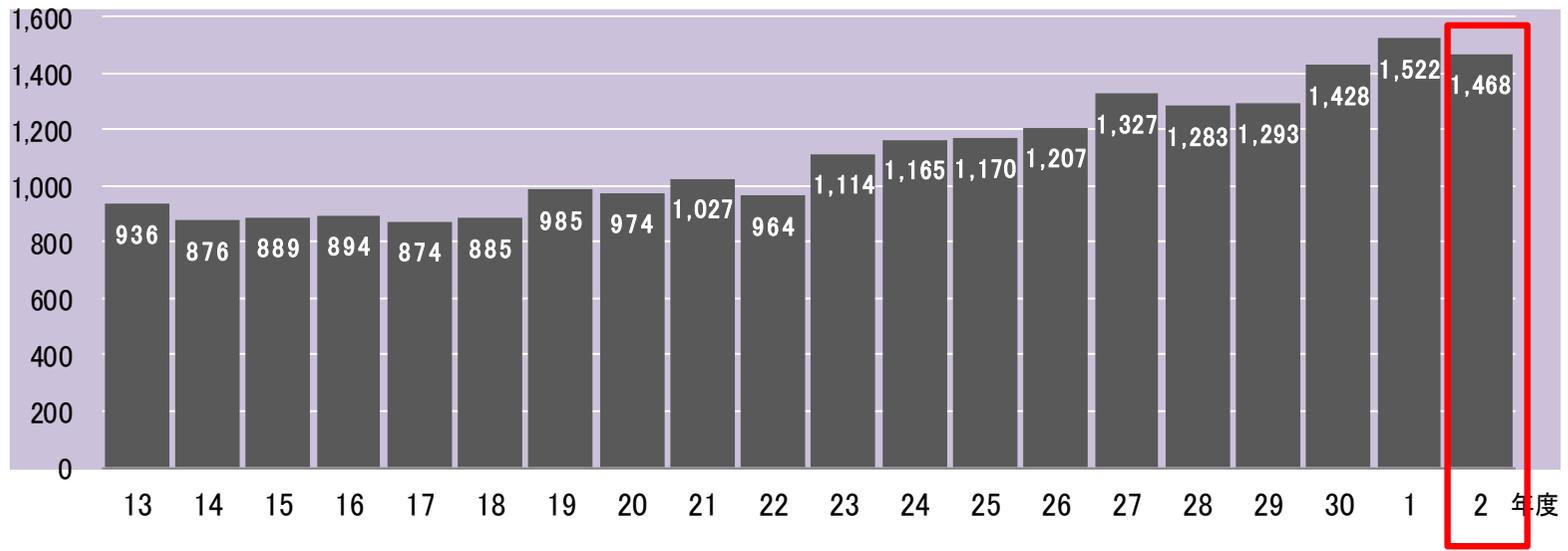
令和2(2020)年度予算案のあらまし

令和2年度一般会計予算は**1,468億2,300万円**となりました。中野区立総合体育館整備費、哲学堂公園野球場改修費や広町みらい公園整備費が皆減となったことなどから、前年度からは**大きく減**となっています。

一方、中野区立小中学校再編計画(第2次)による**学校施設の建替えが本格化**し、対前年度**約39億円**増となったことや**中野駅西側南北通路・橋上駅舎整備費が約13億円**増となる等、施設建設等増額となる事業もあり、施設建設・改修経費は、予算全体のうち大きな割合を占めています。

これらを将来的にも安定した財政運営のもとで推進していくため、現在の「行財政運営の基本方針」に則った起債活用、基金の適切な積立と繰入を計画的に進めます。

■一般会計 当初予算額の推移



前年度に比べ
53億4,900万円、
3.5%減の
1,468億2,300万円

子育て先進区に向けた取り組み

子どもの未来は、中野の未来です。子どもの想いを大切に、子どもの視点で考え、子ども一人ひとりに向き合っていくことで、子どもが活気に満ち、そしてまちに活力が溢れます。子どもが、変化の激しい時代をしなやかに生き、成長していけるよう、教育などを通じて、よりよく生きる力を身に付けられるようにするとともに、まち全体で子どもを見守り、子育てを応援していくことが、中野の未来を大きく広げていくことにもなります。

そのために、「**子育て先進区**」の実現に向けた取り組み(①~③)を進めます。中野区がめざす「**子育て先進区**」とは、子育て・子育て環境が整っていて、子どもと子育て家庭の満足度の高いまち、つまり、子育てしてよかったまち、育ててよかったまちです。また、子育て環境が認知され、子育て家庭から選ばれるまち、つまり子育てしたいまちです。

これらの実現に向けては、子どもや子育て支援の施策を充実することだけでなく、公園や道路整備、住宅、商業振興などすべての施策において「子育てしやすい」という視点を取り入れていくことが必要だと考えています。

- ①安心できる子育て環境への取り組み
- ②楽しく育つ地域環境への取り組み
- ③充実した教育環境への取り組み



1-①安心できる子育て環境への取り組み

▼子育て先進区実現に向けた施策推進（拡充・推進） 513万8千円【P24】

子育て先進区実現に向けた基礎づくりのための施策を推進します。

▽子育て家庭と区長のタウンミーティング（「子育てカフェ」）の実施による
区民の意見聴取、区の実情の把握

▽（仮称）子どもの権利条例の制定に向けた検討、啓発事業の実施

▽子どもの貧困対策に関する区の方針決定及び新規・拡充事業の検討

▼妊産婦への支援体制の充実（拡充・推進） 1億2,898万8千円【P30】

産後ケア事業における多胎児の移動補助サービス等を実施し、子育て支援の拡充などトータルケア事業の充実を図ります。

1-①安心できる子育て環境への取り組み

▼3歳児健康診査の充実（拡充・推進） 3,900万9千円【P26】

▽受診率向上のため、かかりつけ医への受診を可能とします。

▽歯科は、中野区歯科医師会へ委託し、個別の健診とします。

▽内科は、集団健診については現行通り行い、医療機関受診の希望等があった場合には、委託医療機関の受診券を送付します。

▽また、携帯型レフラクトメーター（簡易視力検査機器）を導入し、弱視・斜視等の早期発見を図ります。

▼民間保育施設の新規開設支援・建替支援（拡充・推進）

23億4,123万4千円【P24】

民間保育事業者が行う認可保育所の施設整備等に対して補助するとともに、認可外保育施設の認可化移行に向けた支援を行います。

また、老朽化した私立保育園の建替え支援を行います。

1-①安心してできる子育て環境への取り組み

▼居宅訪問型保育事業交通費補助（新規） 144万円【P24】

居宅訪問型保育事業を利用する保護者が負担している、保育士や看護師の交通費を補助します。

▼子育て支援施設等の拡充（拡充・推進） 5億243万8千円【P26】

キッズ・プラザ、学童クラブ等の子ども施設の整備を行います。

▽民間学童クラブ運営補助（運営費補助、整備費補助）

▽キッズ・プラザ開設準備（みなみの小、美鳩小、中野第一小）

▽子育てひろばの整備（整備費補助、運営委託）

▼地域子育て支援に関する調査研究（新規） 409万2千円【P26】

地域の子ども施設の利用者ニーズ調査等を行うとともに、地域での子育て支援サービスや子育て関連団体への支援策の検討を進めます。

1-①安心してできる子育て環境への取り組み

▼ひとり親家庭支援の充実（拡充・推進）

9,089万円【P25】

母子等ショートケア事業や子どもの養育、家庭生活、養育費等についてのセミナー・相談会など、ひとり親家庭への支援の充実を図ります。また、母子生活支援施設の広域利用を実施します。

▼（仮称）総合子どもセンター等設置準備（拡充・推進）

4億630万8千円【P25】

子ども期から若者期の課題についての専門相談、支援、措置、家庭・社会復帰までを総合的に実施する（仮称）総合子どもセンター等の整備を進めます。

また、児童相談所の開設に向けて他自治体の児童相談所へ職員を派遣します。

▽（仮称）総合子どもセンター什器等の購入（令和2年度～3年度 債務負担）

▽児童相談所設置準備（職員派遣、分室施設整備、児童相談所システムの構築等）

1-②楽しく育つ地域環境への取り組み

▼木製おもちゃの子ども施設への配置（新規）

森林環境譲与税を活用して、子ども施設に木製おもちゃを配置します。

1,760万円【P24】

<期待される効果>

子どもたちが木製おもちゃに触れることで、感性や自然への親しみなどを育むことができます。

なお、木製おもちゃは、なかの里・まち連携自治体の木材を活用します。



<設置場所>

- ・不特定多数が訪れる子ども施設に導入します。
- ・設置場所は、児童館、ふれあいの家、区役所3階キッズスペースを想定しています。

<森林環境譲与税>

国内の森林環境を適切に整備することによる地球温暖化や災害の防止、水源のかん養を目的として、国から自治体（中野区）へ譲与されるものです。

1-②楽しく育つ地域環境への取り組み

▼子どもの読書環境の充実（新規）

5,185万9千円【P24】

子ども読書活動推進のため、0歳児を対象としたブックスタート事業による親子読書のきっかけづくりを行うとともに、よりよい読書環境を目指し、乳幼児図書書の充実、地域開放型学校図書館の整備を進めます。

▽地域開放型学校図書館の開設

令和2年度 みなみの小学校、美鳩小学校 令和3年度 中野第一小学校

<ブックスタート事業内容>

3か月児健康診査の対象者（約2,500人）あてに引換券を送付し、各図書館で絵本とバッグのセットを引き換えます。あわせて、各図書館における小さい子向けおはなし会の拡充、乳幼児向け図書の充実などにより、乳幼児親子の図書館利用促進を図ります。

<開始予定時期> 令和2年（2020年）10月1日

<地域開放型学校図書館>

子どもたちの自主的な読書活動の推進や、乳幼児親子の読書活動を支援するとともに、地域活動や交流の拠点として活用します。

1-③充実した教育環境への取り組み

▼幼児教育の充実（拡充・推進）

10億908万3千円【P24】

幼児教育の充実及び保育の質の向上を図るため、教育研究会補助を増額します。また、私立幼稚園等への保護者補助を継続します。

▼区立学校の再編等（拡充・推進）

5億2,604万6千円【P27】

▼学校再編等に伴う施設整備（拡充・推進）

123億7,294万6千円【P27】

中野区立小中学校再編計画（第2次）に基づく統合新校の開設準備及び新校舎への移転準備を行います。また、同計画及び中野区立小中学校施設整備計画に基づく新校舎整備及び再編対象校の改修等を行います。

▽統合新校の開設準備 第四中・第八中

▽新校舎への移転準備 みなみの小、美鳩小、中野第一小、中野東中

1-③充実した教育環境への取り組み

▼ユニバーサルデザインフォントの導入（新規） 708万1千円【P15】

分かりやすい授業を目指し小・中学校にユニバーサルデザインフォントを導入します。

また、区政情報を分かりやすくかつ的確に伝えるため、ホームページにもユニバーサルデザインフォントを導入します。

- ユニバーサルデザイン(UD)フォントは、誰にとってもわかりやすく、読みやすい字体で、ディスレクシア(読み書き障害)や弱視など文字の読み書きに困難がある子どもたちにとっても読みやすい字体です。
- 他自治体等の実証実験では、UDフォントの方が正確さを保ちながら読めることが実証されています。
- すべての児童生徒がわかりやすく、読みやすい字体であるUDフォントを導入することにより、学習意欲や理解力の向上に期待できます。
- 本格的にUDフォントを教育現場へ導入するのは、23区初

1-③充実した教育環境への取り組み

▼区立学校の環境改善に向けた計画的な改修（拡充・推進）

13億163万1千円【P27】

学校施設の環境改善を計画的に進めます。

▽特別教室冷暖房化（5校）

塔山小、第二中、第五中、第七中、北中野中

▽トイレ洋式化（15校）

塔山小、江古田小、上高田小、北原小、江原小、武蔵台小、西中野小、
上鷺宮小、桃花小、第二中、第五中、第七中、北中野中、緑野中、中野中

▽水飲栓直結給水化（1校） 上高田小

▽体育館冷暖房化（工事7校）

令和元年度～2年度 啓明小、北原小、上鷺宮小、緑野中、南中野中
令和2年度～3年度 塔山小、武蔵台小

1-③充実した教育環境への取り組み

▼区立学校の環境改善に向けた計画的な改修（拡充・推進）

13億163万1千円【P27】

学校施設の環境改善を計画的に進めます。

▽校庭整備（大規模改修及び緊急対応）

工事 第五中

設計 第二中、南中野中

▽第二中体育館棟の大規模改修

▽学級数増加に伴う改修工事等（2校）

桃花小、白桜小

1-③充実した教育環境への取り組み

▼英語教育の充実（拡充・推進）

4,412万7千円【P26】

新学習指導要領の全面実施を契機に、社会のグローバル化に伴う英語教育の一層の充実を図るため、小学校では英語体験プログラムへの参加、英語教育アドバイザー派遣、ALT配置事業の拡充などを行います。また、中学3年生の英語検定料の補助（上限あり）を実施します。

▼特別支援教育の充実（拡充・推進）

5,864万円【P26】

特別支援教育の充実を図るため、中学校に特別支援教室を設置し、巡回指導を実施します。

また、特別支援教育におけるICT機器の導入について検証するほか、特別支援教育相談体制の強化のため、就学相談専門員を増員します。

▽中学校特別支援教室の設置（5校）

第二中、第五中、第七中、南中野中、中野東中

2 安心して地域で暮らし続けられるための取り組み

超高齢社会を支える土台として、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、必要となる医療・介護・福祉を地域で受けることができる地域包括ケア体制の構築は、取り組まなければならない喫緊の課題です。また、地域自治活動の拠点やスポーツ施設の整備を進めます。

- ①地域包括ケアシステムへの取り組み
- ②健康で快適な生活への取り組み
- ③防犯・防災対策への取り組み



2-①地域包括ケアシステムへの取り組み

▼地域包括ケア総合計画に係る調査・分析（拡充・推進）

994万5千円【P29】

（仮称）地域包括ケア総合計画の策定に向け、実態調査を行うとともに、実績評価、政策立案に寄与する分析用のシステムを導入します。

<調査内容>地域包括ケア推進にかかる重点取組事項についての調査

<調査対象>主に15歳～64歳

<調査件数>10,000件

▼温暖化対策推進オフィス跡施設の再活用整備（拡充・推進）

4億4,721万5千円【P29】

温暖化対策推進オフィス跡施設に、区民活動センター仮施設、地域包括支援センター、子育てひろば等を整備するため、改修工事を行います。

▽開設予定 令和3年度

2-①地域包括ケアシステムへの取り組み

▼鍋横区民活動センター等整備（拡充・推進）5億7,104万2千円【P29】

鍋横区民活動センター等を整備するため、基本設計等を行います。

▽開設予定 令和5年度

▼再犯防止のための取組推進（拡充・推進） 97万4千円【P29】

支援を必要とする人を孤立させない見守り・支えあいのまちづくりを進めるため、中野区再犯防止推進計画を策定し、普及啓発及び区職員の理解促進や対応力向上、保護司の活動支援に取り組みます。

▽計画策定時期：令和2年5月予定

▼介護サービス事業所等の情報のインターネット公開（新規） 542万2千円<介護保険特別会計>【P30】

介護サービス事業所等の各種情報のインターネット公開、事業者向け情報開示・お知らせ機能を活用し情報の発信を効率的に行い、区民サービスの向上を達成するため、地域・社会資源把握支援システムを導入します。

2-②健康で快適な生活への取り組み

▼中野区立総合体育館の開設（拡充・推進）

3億1,712万7千円【P32】

平和の森公園に新体育館を整備しています。開設後は、指定管理者による管理運営を行うとともに、施設の愛称付与にネーミングライツを導入します。

また、区役所と総合体育館を往復する巡回車両の試験運行を行い、需要を調査します。なお、現在の中野体育館は、令和2年9月末に閉鎖します。

▽開設予定 令和2年6月



▼胃がん検診の拡充（拡充・推進）

6,264万円【P32】

胃内視鏡検査を導入することにより、胃X線検査と選択できるようにします。

2-②健康で快適な生活への取り組み

▼受動喫煙防止対策に関する取組（新規） 2,147万円【P32】

改正健康増進法及び東京都受動喫煙防止条例が全面施行されることに伴い、新制度に関する普及啓発等を進めます。

▼食品ロス削減の推進（拡充・推進） 319万1千円【P35】

「食品ロス」を削減するため、大学や飲食店等と連携した事業を拡大するなど、普及啓発を推進します。また、家庭で食べきれない食品を子ども食堂等で活用するフードドライブ事業を新たに実施します。



▼医療的ケアに対応可能な短期入所の確保（新規） 260万円【P32】

医療的ケアに対応可能な短期入所体制を確保するために、加配した看護師の person 費相当額を補助します。

2-②健康で快適な生活への取り組み

▼区内交通環境の整備（拡充・推進） **5,641万5千円【P37】**

区内の交通環境整備に向けた基本方針を策定します。

また、区民の移動の利便性向上と公共交通の補完を目的としたシェアサイクルの導入や公共交通空白地域等における移動支援の検討を進めます。

▼コンビニ交付サービスの拡充（拡充・推進） **4,706万1千円【P20】**

コンビニエンスストアで取得できる証明書について、現行の住民票の写し及び印鑑登録証明書に新たに税証明、戸籍証明及び戸籍の附票を加え、区民の利便性を向上します。

▼マイナンバーカード普及促進（新規） **2,785万8千円【P20】**

マイナンバーカード取得の新たな申請サポートを実施するとともに、申請受付体制を拡充し、普及促進を図ります。

2-③防犯・防災対策への取り組み

▼自動通話録音機貸与事業（拡充・推進） 858万円【P18】

特殊詐欺被害を未然に防止するため、自動通話録音機貸与事業を拡充します。（現貸与数600台⇒1,500台に増など）



▼防災対策の推進（拡充・推進） 1,551万8千円【P18】

洪水ハザードマップの内容を充実するとともに、多言語版も作成します。

また、区民の安全・安心のため、新たに災害対策用として乳児用液体ミルクを備蓄するとともに風水害の一時避難所に飲料水などの物資を配備します。

▼耐震化等の促進（拡充・推進） 6億5,781万3千円【P37】

中野区住宅耐震化緊急アクションプログラムに基づく、整備地域等の木造住宅建替え等助成事業の継続、木造住宅耐震改修等助成事業の新設を行うとともに、避難路沿道等のブロック塀等の改修助成を新設する等、耐震化事業を促進します。

3 区民とともに進めるまちづくりのための取り組み

人口減少・超高齢社会を迎えるとともに、外国人住民が増加し、区内の人口構成が大きく変化しています。地域の活力を維持・発展させていくために、区が持つ特徴や強み、課題等を把握・分析した上で、区民と対話し、協働・協創しながら取り組みを進めます。

- ①区の基本構想の改定、基本計画の策定
- ②地域まちづくりの推進
- ③多文化共生の推進



3-①区の基本構想の改定、基本計画の策定

▼「中野区基本構想」の改定及び新たな基本計画の策定（拡充・推進）

2,877万4千円【P15】

中野区基本構想の改定及び新たな基本計画の策定に向け、区民意見交換会やパブリック・コメント手続などを行います。

また、基本構想の改定後、区民等への周知を図るため、冊子の作成やシンポジウムの開催などを行います。

<基本構想の冊子>

ユニバーサルデザインガイドラインに則り、多言語版の冊子を作成するとともに、点字、音声コード及び手話言語に対応します。

3-①区の基本構想の改定、基本計画の策定

<策定スケジュール>

令和2(2020)年1月	基本構想(素案)策定
2~3月	基本構想(素案)意見交換会の実施
4月	基本構想(案)策定 ⇒パブリック・コメント手続
6月	基本構想議案の提出 基本計画(概要)の作成
8月	基本計画(素案)策定
9月	基本計画(素案)意見交換会の実施
12月	基本計画(案)策定 ⇒パブリック・コメント手続
令和3(2021)年3月	基本計画策定

3-②地域まちづくりの推進

▼中野駅周辺のまちづくりの推進（拡充・推進）

19億3,405万5千円【P40】

▽中野駅周辺まちづくり

- ・中野駅周辺まちづくり全体調整…各事業間調整、交通施策検討、駅前広場デザイン検討等
- ・中野駅新北口駅前エリア…民間事業者の公募・選定手続き等
- ・中野五丁目地区…まちづくり検討
- ・中野二丁目地区…まちづくり検討
- ・中野三丁目地区…まちづくり検討
- ・中野駅周辺まちづくりプロモーション推進

▽中野駅西側南北通路・橋上駅舎整備

- ・支障移転工事等、建物本体工事



3-②地域まちづくりの推進

▼中野駅周辺のまちづくりの推進（拡充・推進）

19億3,405万5千円【P40】

▽中野駅地区整備関連事業

- ・仮設自転車駐車場整備工事等

▽中野二丁目（道路測量）

- ・中野駅南口地区地区計画B地区における道路測量

▽中野三丁目（区画道路整備）

- ・土地区画整理事業と連続する区画道路の整備に係る調査業務等

3-②地域まちづくりの推進

▼新井薬師前駅・沼袋駅周辺のまちづくり（拡充・推進）

30億3,249万9千円【P40】

西武新宿線（中井駅から野方駅間）の連続立体交差事業が実施されている新井薬師前駅・沼袋駅周辺地区で、交通環境の改善、にぎわいと魅力あふれるまちづくりや防災性の向上に向けた取組を進めます。

▽新井薬師前駅周辺まちづくり

- ・駅前拠点整備、上高田一・二丁目及び三丁目周辺地区の防災まちづくりの推進、補助第220号線1期、区画街路第3号線（交通広場）の整備に向けた用地取得等

▽沼袋駅周辺まちづくり

- ・駅前拠点整備、区画街路第4号線の整備の促進

▽連続立体交差事業負担金

3-②地域まちづくり

▼東中野駅東口周辺のまちづくり（拡充・推進） 404万8千円【P39】

これまで区が行った交流拠点形成やバリアフリー化等に向けた検討成果等を踏まえ、駅周辺の今後のまちづくりの方向性やバリアフリー化に向けた整備案の検討を進めるために駅周辺地区の土地利用現況等についての調査・解析等を行います。

▼弥生町・大和町のまちづくり（拡充・推進）

5億1,920万8千円【P39】

弥生町三丁目周辺地区の避難道路の整備等を進めます。

大和町地区の地区計画導入検討、避難道路の整備等を進めます。

また、両地区で不燃化特区制度等による不燃化促進を図るとともに、東京都のチャレンジ支援事業による無電柱化を推進します。

3-③多文化共生の推進

▼男女共同参画・多文化共生等の推進（新規） 278万8千円【P15】

性的少数者や多文化共生についての理解促進の視点を踏まえ、中野区男女平等基本条例の改正について検討します。

▼多言語対応の充実（拡充・推進） 1,589万4千円【P20】

在住外国人が不自由なく生活が営めるようにするため、区役所各窓口や庁外窓口、小中学校等において多言語による即時通訳ができるAI翻訳機を導入するとともに、様々な区の手続きにかかる説明等をまとめた生活ガイドブックを作成します。

4 3つの取り組みを支え、推進する行財政運営

3つの取り組みを円滑かつ確実に進めていくため、行財政運営を確固としたものとするとともに、効率的かつ柔軟に行うことが必要です。そのための主な取り組みとして次の①から③を行います。

- ①広報の充実ほか
- ②収納率向上対策
- ③新区役所整備



区役所新庁舎外観イメージ(確定した内容ではありません)

4-①広報の充実、公契約の質向上・適正な労働条件の確保

▼広報の充実（拡充・推進） 3,947万4千円【P15】

▽区政情報の多言語対応を進めるため、区報の10か国語対応アプリを導入します。

▽区の歴史的情報資産の充実と利活用を一層図るため、地域住民と協働して、変わりゆく中野のまちや人の様子などの映像や画像を記録・収集・発信します。

▽「なかの区報」点字版を発行し、希望する視覚障害者に送付します。

▼公契約に係る質の向上及び労働者等の適正な労働条件の確保（新規） 10万2千円【P18】

公契約に係る質の向上や労働者等の適正な労働条件の確保を図るため、条例制定に向け検討します。

4-②収納率向上対策

▼特別区税収納率向上対策（拡充・推進） **6,903万6千円【P20】**

訪問による納税案内業務委託について、訪問区域を拡大します。あわせて、財産調査業務を拡充します。

また、SMS（ショートメッセージサービス）を活用した納付勧奨及び区外滞納者に対する居住確認等の状況調査を拡充します。

▼国民健康保険料収納率向上対策（拡充・推進） **145万7千円<国民健康保険事業特別会計>【P21】**

国民健康保険制度の安定的な運営を保つために国民健康保険料収入率の向上を目指し、SMSを活用した新たな納付勧奨、区外転出者への訪問催告及び現況調査委託を行います。

4-③新区役所整備

▼新区役所整備（拡充・推進）

5,177万5千円【P18】

令和6年度に予定している新庁舎への移転に向け、実施設計を進めます。
また、新庁舎建設予定地である現中野体育館の解体工事に着手します。

▽令和6年度竣工予定

▼中野区地域情報化推進計画の改定及び

ICTを活用した業務改善（拡充・推進） 5,851万円【P15】

今後到来するSociety5.0社会などを見据えた区の情報政策の方向性を示すとともに、官民連携によるデータ利活用、ICTを活用した業務改善による区民サービスの向上、単純・定例的業務の自動化及びペーパーレスによる行政事務の効率化などを目指していくため、中野区地域情報化推進計画を改定します。

5 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向けた準備

いよいよ本年開催される東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、気運醸成やユニバーサルデザイン推進の取り組みを行います。【P12】



1 大会にみんなで参加し、地域での支えあいが広がるまち

<主な事業>

▼東京2020聖火リレー

▼東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催30日前カウントダウン事業

▼中野区立総合体育館開設記念事業、卓球公式練習会場記念展示 等

65,174千円

2 スポーツ・健康づくりで活力のあふれるまち

<主な事業>

- ▼中学校運動部活動競技力向上事業
- ▼児童の体づくりプログラム 等

13,442千円

3 多様性を尊重するまち

<主な事業>

- ▼ユニバーサルデザインの推進
- ▼区立小学校・中学校・幼稚園でのオリンピック・パラリンピック教育 等

74,254千円

4 多彩な魅力で選ばれるまち

<主な事業>

- ▼受動喫煙防止対策に関する取り組み
- ▼商店街多言語対応支援事業

29,942千円